

# ちとせ観光通信

～千歳一遇～ せんざいいちぐう

発行 一般社団法人 千歳観光連盟

066-0019 北海道千歳市流通3丁目4-1

電話 0123(24)8818

FAX 0123(24)8819

2022年8月30日発行 【再刊第2号】

## 今号の話題

○スカイビア、3年ぶり開催

夏のイベント続々復活

○ブルーインパルスが曲技披露

千歳のまちの航空祭

○連盟、レンタサイクル開始へ

中心市街地に賑わいを

## スカイ&ビア YOSAKOI 祭 3年ぶり開催

### ビールとイベント楽しむ



勇壮な演舞が会場を盛り上げた

2022スカイビア & ヨサコイ祭が7月16、17日の両日、千歳市内グリーンベルトのおまつり広場、つどいの広場で開催されました。新型コロナウイルス感染症防止に取り組んだ上で3年ぶりの開催です。会場では訪れた市民がビールでのどを潤しながら、ヨサコイの演舞やステージイベントを楽しみました。

実行委には観光連盟も加入し、事業に協力しています。初日の合同オープニングイベントでは陸上自衛隊第7音楽隊、北栄小学校スクールバンド、千歳機甲太鼓が演奏を披露。幸町2、3丁目の路上を会場に道内外のヨサコイチームが演舞を披露しながらパレードし、市内中心部を華やかに盛り上げました。千歳市の姉妹都市、鹿児島県指宿市の訪問団によるPRステージも。会場は感染防止のため、入場制限や検温が行なわれました。



ビールで乾杯する来場者



ANAチームHNDオーケストラが華麗な演奏を披露。

### ANAオーケストラ初出演 職員で編成、華麗な音色響く

スカイビアでは、全日本空輸(ANA)グループの音楽を愛する社員有志でつくる「ANAチームHNDオーケストラ」も特別出演しました。イベントなどに出演し活躍の幅を広げる同チーム。同社から当連盟に出向中の小柳桃が、同オケに在籍している縁で出演が実現しました。チームは藤井風さんの「きらり」や葉加瀬太郎さんの「情熱大陸」などを演奏。軽快でさわやかな演奏に、観衆は惜しめない拍手を送っていました。

## 航空祭で空自機が競演 ブルーインパルスも



ブルーインパルスの編隊飛行が観衆を魅了

基地内には多くの人が詰めかけました。ちの航空祭」と銘打つての開催。

航空自衛隊千歳基地は7月31日、3年ぶりとなる航空祭を開催しました。ブルーインパルスによる曲技飛行のほか、F15戦闘機による編隊飛行をはじめ地上展示などが、同基地を訪れた約4万6000人を楽しませ、真夏の千歳を盛り上げました。

今年は「ちとせのま



グリーンベルトでも装備品を展示

哨戒機、輸送機などの装備品が展示された会場内。航空祭では一糸乱れぬF15の編隊飛行、F35Aの訓練飛行を展開しました。ブルーインパルスによる背面飛行やスモークで大空にハート形を描く曲技が見る人を魅了し、会場からは拍手が送られました。今年もグリーンベルト、千歳アウトレットモール・レラ、日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパスの3会場で分散開催となりました。

## イス・1GPで熱戦



事務イスで全力疾走！！

事務イスで150メートルのコースを2時間以内に何週走れるかを競う「第6回いす・1(わん)グランプリ」が8月7日、市内中心部で開催されました。

同グランプリ北海道実行委とニューサンロード商店街振興組合の共催。18チームが出場しました。コース上では選手たちが熱戦を展開。130周の島・RC千歳が優勝を飾りました。会場ではニューサンロード夏祭りも同時開催。市民が夏を満喫しました。

## 連盟主催 うまいっしょフェア

9月30日～10月2日 宮崎で開催

千歳観光連盟は9月30日から10月2日の3日間、千歳市の特産品や食の魅力をPRする「空からつなぐ(千歳く宮崎)おいしいリゾト うまいっしょフェア」を宮崎市のフェニックスシーガイアリゾトで開催します。

道民の翼エアドウトと宮崎が拠点のソラシドエアは今年10月に持ち株会社を設立予定。千歳く宮崎間の交流人口拡大が期待されます。また千歳のザ・ノースカントリーゴルフクラブと同日リゾートがグループ企業である縁から開催が実現しました。現地にはスイーツやワイン、農産品のほか近海で採れた海産物、宮崎では珍しいシカ肉やラム肉などを持参し、千歳産品の魅力を発信します。今後の交流を念頭に実証事業として取り組みます。



## 千歳リバーシティー

### プロジェクト

千歳青年会議所が主催する「千歳リバーシティープロジェクト」が7月30、31日、千歳川沿いの清水町親水公園で開かれ、多くの人が出店や川遊びの体験型レジャーを楽しみ、短い夏を満喫しました。

市民により千歳川に親しんでもらうと企画している恒例イベント。会場では来場者が飲食を楽しみながら、清流・千歳川の美しさに触れました。



親子が清流、千歳川で川遊びを満喫



幻想的に夜空を彩ったスカイランタン

川では生き物探しや水中を覗いたり、カヌーを体験したりする企画も、親子連れを楽しませました。川で引き上げられたごみを展示するコーナーのほか、ごみの分別も徹底され、市民が環境への配慮を意識する取り組みもありました。ファイナーレはキャンドルが配置された会場にスカイランタンが浮かべられ、夜空を彩りました。付近では千歳市と市民団体が共催する「空と川のアウトドアフェスティバル」も開催。連盟ではギアを無償提供するなど、協力しました。

## 観光連盟 レンタサイクルを再開へ

千歳観光連盟は、9月8日からレンタサイクルの貸出しを再開します。観光客や市民に利用してもらい、市内を周遊することで地域の魅力を知ってもらいたいと願っています。

豊かな自然、風光明媚な農村地帯、迫力ある工場など、千歳市内には見所がたくさんあります。これらのスポットを自転車で巡ってもらおうと、



自転車で千歳の魅力を探してみては

レンタサイクルの再開を決定しました。

自転車はいずれも電動式。シートタイプが4台、スポーツタイプ8台を導入予定です。ニューサンプロード商店街内にある株式会社アトリエ様（幸町3丁目14-1）のご協力を頂き、同場所のテナントをお借りして、貸し出し手続きを行なうこととなりました。

周辺に多数のホテルが立地する幸町3丁目に貸し出し拠点を設けることで、宿泊者に使いやすい利点があります。利用者が市内を巡ることで回遊性が高まることから、中心市街地の活性化も期待しています。出張などで市内に滞在するビジネスマンの利用も見込んでいます。

秋の観光シーズンに合わせて実施し、課題抽出やサイクリングコースの造成などに取り組みます。利用料などの詳細は、現在調整中です。

# 支笏湖ブルーキャンプ

9月10、11日 開催決定

瑛人、ヒロシら出演決定 エコ企画も

音楽やイベントを通して支笏湖の環境に親しむ「支笏湖ブルーキャンプ」が9月10、11日、美笛キャンプ場で開催されます。上野大樹、瑛人、ヒロシ、ホワエク、Rihwaraらが出演予定。環境にまつわるイベントも開催予定です。主催は千歳市。「永遠の青を感じてほしい」との思いから、キャンプ、アクティビティ、音楽を通して、支笏湖の魅力と環境の大切さを発信します。今年4月から指定管理者として同キャンプ場を運営する観光連盟も企画に携わっています。ライブは10日のみ。環境や支笏湖の自然への関心の高さもあり、チケットはすでに完売しています。



## イベント情報

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、予定が変更されることもあります。

▼千歳神社秋季例大祭（9月1～3日、同神社境内）千歳の氏神様に秋の収穫に感謝し、来年の五穀豊穡を願う千歳の秋の風物詩とも言える恒例の祭事。参道には出店が出店する予定です。

▼インディアン水車まつり（9月18、19日、同実行委主催）道の駅サーモンパーク千歳で開催。例年はサケさばきの実演やヤマメの釣り堀、サケ鍋、イクラ弁当の販売などが行なわれています。連盟協賛事業。

▼北海道森林スポーツフェスタイン支笏湖（10月10日、メイン会場は支笏湖ビジターセンター展望デッキ）北海道森林スポーツフェスタ実行委主催。支笏湖周辺の美しい環境でマラソンを楽しみます。締め切りは9月14日です。連盟後援事業



## 編集後記

歌手、井上陽水さんの名曲「少年時代」がラジオから流れると、夏の終わりの風情を感じます。皆さんはどんな夏を過ごしましたか。

歌詞にある「風あざみ」という言葉は、辞書に掲載されていない、本来は日本語にはない言葉なのだそうです。それでも、夏の終わりの草原でアザミが揺れる風景を想像すると、不思議としくりなじみます。新しく生まれた日本語、とでも言えるでしょうか。

千歳の観光シーズンは新たに秋へと移ります。四季折々の魅力的なスポットやレジャーがある千歳。新たな言葉が生まれるように新たな魅力や千歳ファンが生まれる季節になってほしいと願っています。（ひ）